

第59回

全国知的障害福祉関係 職員研究大会

山梨大会

令和5年
11/16木
17金

つむぐ・つなぐ ~その先にあるもの~

会場
ハイランドリゾート ホテル&スパ

主催
(公財)日本知的障害者福祉協会
関東地区知的障害者福祉協会
山梨県知的障害者支援協会

第59回 全国知的障害福祉関係職員研究大会 山梨大会 開催要項

【大会テーマ】

つむぐ・つなぐ ～その先にあるもの～

大会趣旨

障害がある方々の支援者である私たちは、共に幸福な社会を作ることができる立ち位置にあります。

その社会は「豊か」で「自分らしく」あり続け、もっとさまざまな人やたくさんの資源をつなげ、日本の文化を紡ぐような学びの場となる研究大会になればと考えています。

第59回山梨大会は、対面での開催となります。富士山の麓に集いつながる…そして共に想いをつむぎましょう。



主催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会
関東地区知的障害者福祉協会
山梨県知的障害者支援協会

後援(予定)

厚生労働省 文部科学省 こども家庭庁 山梨県
富士吉田市 富士河口湖町 (社福)全国社会福祉協議会
(一社)全国手をつなぐ育成会連合会 (一社)全国知的
障害者施設家族会連合会 (社福)全国重症心身障害児
(者)を守る会 (公社)全国脊髄損傷者連合会 (一社)
全国肢体不自由児者父母の会連合会 (一社)全国児童
発達支援協議会 (公社)日本重症心身障害福祉協会
(公社)日本精神科病院協会 全国社会就労センター協
議会 (特非)日本相談支援専門員協会 (特非)全国地
域生活支援ネットワーク 障害のある人と援助者でつ
くる日本グループホーム学会 (特非)日本障害者協議
会 (一社)日本発達障害ネットワーク (公社)日本発
達障害連盟 (一社)日本自閉症協会 (社福)山梨県社
会福祉協議会 (社福)山梨県障害者福祉協会 山梨県
知的障害児者生活サポート協会

会期

対面の方 : 令和5年11月16日(木)～11月17日(金)
動画参加の方: 令和6年 1月10日(水)～ 3月10日(日)

方法

対面及び録画による後日動画による公開方式

会場

ハイランドリゾート ホテル&スパ
(富士急ハイランド併設ホテル)
住所:〒403-0017 山梨県富士吉田市新西原5-6-1

参加対象者

知的障害関係施設・事業所の職員、福祉に関心のある方
定員: 先着800名

大会参加費

対面の方 : 会員20,000円 会員外30,000円
動画参加の方: 会員 5,000円 会員外15,000円
※対面参加の方は動画の視聴も可能です。

受付期間

【対面】
令和5年8月8日(火)～~~9月8日(金)~~10月6日(金)まで延長
【動画参加】
令和5年8月8日(火)～~~9月8日(金)~~10月6日(金)まで延長

懇親会

様々な状況により懇親会については中止となりました。

第59回 全国知的障害福祉関係職員研究大会 山梨大会スケジュール

1日目 11月16日(木)

11:00	受付
12:00	開会式・表彰式
13:00	行政説明(厚生労働省)
14:15	基調講演 奥田 知志(認定NPO法人抱樸理事長)
15:30	映画上映「ひいくんのあるく町」 上映後 鼎談 奥田 知志(認定NPO法人抱樸理事長) 青柳 拓(映画監督) 渡井 秀彦(主演)
16:45	閉会式
17:15	終了

※懇親会は中止となりました

※敬称省略

2日目 11月17日(金)

8:30	受付			
9:00	<table><tr><td>分科会① 施設入所+日中 施設入所支援、GH、一人暮らし、縦糸は繋がっている。 ～これから求められる入所施設の在り方～</td><td>分科会② 相談+地域 想いをつないでセーフティーネットを！ ～誰ひとりこぼれ落ちないように～</td><td>分科会③ 日中+生産・就労 つながることで当事者も地域社会も変化していける ～地域とどうつながっていくか～</td></tr></table>	分科会① 施設入所+日中 施設入所支援、GH、一人暮らし、縦糸は繋がっている。 ～これから求められる入所施設の在り方～	分科会② 相談+地域 想いをつないでセーフティーネットを！ ～誰ひとりこぼれ落ちないように～	分科会③ 日中+生産・就労 つながることで当事者も地域社会も変化していける ～地域とどうつながっていくか～
分科会① 施設入所+日中 施設入所支援、GH、一人暮らし、縦糸は繋がっている。 ～これから求められる入所施設の在り方～	分科会② 相談+地域 想いをつないでセーフティーネットを！ ～誰ひとりこぼれ落ちないように～	分科会③ 日中+生産・就労 つながることで当事者も地域社会も変化していける ～地域とどうつながっていくか～		
12:00	昼食			
12:30	受付			
13:30	<table><tr><td>分科会④ 児童 素敵な織物は多様な糸を丁寧に紡ぐから… ～たくさんの糸が未来をつなぐ～</td><td>分科会⑤ 地域+施設入所 一人一人の意思を紡いで彩のある風景を ～障害者権利条約と真摯に向き合う～</td><td>分科会⑥ 生産・就労+スタッフ 多様で限らない風景を織り成し続けるために… ～現場のヘルスケアと、利用者を支え続けていくこの職種を守っていくこと～</td></tr></table>	分科会④ 児童 素敵な織物は多様な糸を丁寧に紡ぐから… ～たくさんの糸が未来をつなぐ～	分科会⑤ 地域+施設入所 一人一人の意思を紡いで彩のある風景を ～障害者権利条約と真摯に向き合う～	分科会⑥ 生産・就労+スタッフ 多様で限らない風景を織り成し続けるために… ～現場のヘルスケアと、利用者を支え続けていくこの職種を守っていくこと～
分科会④ 児童 素敵な織物は多様な糸を丁寧に紡ぐから… ～たくさんの糸が未来をつなぐ～	分科会⑤ 地域+施設入所 一人一人の意思を紡いで彩のある風景を ～障害者権利条約と真摯に向き合う～	分科会⑥ 生産・就労+スタッフ 多様で限らない風景を織り成し続けるために… ～現場のヘルスケアと、利用者を支え続けていくこの職種を守っていくこと～		
16:30	終了			

※登壇者・プログラムは諸事情により変更になる場合があります。

第1分科会

障害者支援施設部会(日中活動)

【分科会のテーマ】

入所施設、GH、一人暮らし、縦糸は繋がっている ～これから求められる入所施設の在り方～

【趣旨】

障害者支援施設は現在もたくさんの障害当事者の生活を支え続けています。しかし、良い悪いではなく、暮らしを保証していく機能の中でも選択されるために取り組めることや、地域資源として役割があるはず。社会の中で暮らす事、そこにある課題や問題点にばかり目を向けるのではなく、実際の取り組みを通して、地域社会での暮らしを考えていきたいと思います。

9:00 実践報告セッション 10:30 休憩 10:45 パネルディスカッション 12:00 終了

9:00 実践報告セッション
対談者：高山 和彦 (社会福祉法人 同愛会 理事長)
山西 孝 (社会福祉法人 三富福社会 理事長)

10:30 休憩

10:45 パネルディスカッション
入所施設、GH、一人暮らし、縦糸は繋がっている
助言者：高山 和彦 (社会福祉法人 同愛会 理事長)
パネリスト：菊地 月香 (社会福祉法人 同愛会 理事長)
パネリスト：高橋 加寿子 (社会福祉法人 田無の会 たんばぼ 施設長)

12:00 終了

※敬称省略

第2分科会

相談支援部会(地域支援)

【分科会のテーマ】

想いをつないでセーフティーネットを ～誰ひとりこぼれ落ちないように～

【趣旨】

「誰もが生まれ育った地域で暮らし続ける権利を持っている」その権利を護り、誰もこぼれ落ちない地域社会を創り上げていくことが求められています。「地域で自分らしく生活する」という本人の想いを支えていくために鍵となる、「セーフティーネットとしての地域生活支援拠点の在り方」というテーマに沿い、実践や目指す風景を共有しながら、今求められることは何か、本人の想いを地域で支えみんなの力で織りなす相談支援や地域支援の在り方について考えていきます。

9:00 講演Ⅰ 9:40 講演Ⅱ 10:20 休憩 10:30 パネルディスカッション 12:00 終了

9:00 講演Ⅰ
地域で自分らしく生活するための相談支援
講師：富岡 貴生 (日本知的障害者福祉協会 相談支援部会 前部会長)

9:40 講演Ⅱ
住み慣れた地域で暮らし続けるための地域支援
講師：石本 伸也 (日本知的障害者福祉協会 地域支援部会 部会長)

10:20 休憩

10:30 パネルディスカッション
みんなで織りなす地域生活支援とは～本人が望む本当の暮らし～
パネリスト：富岡 貴生 (日本知的障害者福祉協会 相談支援部会 前部会長)
石本 伸也 (日本知的障害者福祉協会 地域支援部会 部会長)
橋場 みちこ (CILくにたち援助センター)
清水 仁美 (障がい当事者会みのあか)

12:00 終了

※敬称省略

第3分科会

日中支援部会(生産・就労)

【分科会のテーマ】

つながることで当事者も地域社会も 変化していける～地域とどうつながっていくか～

【趣旨】

障がいを持たれている方の社会参加として、地域共生社会の在り方、つながり方について現在進行中の取り組みを共有しながら、「願い」や「思い」を振り返る機会としたいです。事業所内での完結型の支援ではなく、人や地域とのつながりの中で生まれる新しいことを、私たちの働きにもつなげていきたいです。

9:00 進行挨拶 9:05 講演 9:50 取り組み① 10:10 休憩 10:20 取り組み② 10:40 取り組み③ 11:10 休憩 11:20 パネルディスカッション 12:00 終了

9:00 進行挨拶

9:05 講演
地域共生社会の実現と社会参加の在り方
～豊かな暮らしを築くために～
講師：國信 綾希 (長久手市地域共生推進課 地域共生推進監)

9:50 取り組み①
地域からの強度行動障害者の受け入れと今後の課題
講師：加藤 優 (秋田県心身障害者コロニー 白光支援課 主査)

10:10 休憩

10:20 取り組み②
居場所探し×farmer ～揺れ動く気持ちに寄り添って～
講師：井上 能孝 (株式会社ファーマン 井上農場 代表取締役)

10:40 取り組み③
困難ケースが地域をつなげる ～支援の積み重ねの先にある未来予想図～
講師：仲澤 宏 / 宮野 美智子
(富士北麓障害者基幹相談支援センターふじのわ 相談支援専門員)

11:10 休憩

11:20 パネルディスカッション
「取り組みの先にあるもの」

12:00 終了

※敬称省略

第4分科会

児童発達支援部会

【分科会のテーマ】

素敵な織物は多様な糸を丁寧に紡ぐことから ～たくさんの糸が未来をつなぐ～

【趣旨】 児童福祉の視点から、コミュニティの大切さを説きます。子は家庭という織物で包まれています。家庭は地域という織物で包まれています。関わる一人ひとりの持っている考えが糸となり、糸の紡ぎ合いが未来を創っていきます。子の支援を考えることは、日本の未来を考えること。それぞれが上質な糸となるように、支援者の心を紡ぐ児童分科会としたいです。

13:30	オープニング	13:35	行政説明	14:25	講演Ⅰ	14:55	講演Ⅱ	16:25	エンディング	16:30	終了
13:30	オープニング 浅原 浩二 (山梨県児童通所部会長)	13:35	行政説明 こども家庭庁の創設と障害児支援 こども家庭庁 支援局 障害児支援課	14:25	講演Ⅰ 子育てはみんなで ～子どもと家族を地域で支える時代～ 北川 聡子 (日本知的障害者福祉協会副会長 児童部会長)	14:55	講演Ⅱ ひとり子どもを育てるには村が丸ごと必要である』 田中 哲 (子どもと家族のメンタルクリニックやまねこ院長 児童精神科医)	16:25	エンディング 老沼 正敏 (山梨県児童入所部会長)	16:30	終了

※敬称省略

第5分科会

地域支援部会(障害者支援施設)

【分科会のテーマ】

一人一人の意思を紡いで彩のある風景を ～障害者権利条約と真摯に向き合う～

【趣旨】 障害者権利条約に謳われている想いを真摯に受け止める機会とします。その上で、私達の目の前にいる利用者さんの意思・想いに向き合い・支援し続ける事が権利擁護であり、障害者権利条約に繋がっていく事を実践報告も交えて確認していきたいです。参加して頂ける方々全てが元気になれる様な彩溢れる分科会を目指しています。

13:30	講演Ⅰ	14:20	休憩	14:30	講演Ⅱ	15:20	休憩	15:30	ディスカッション	16:30	終了
13:30	講演Ⅰ 障害者権利条約の謳われている想いを理解する 講師：谷口 泰司 (関西福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授)	14:20	休憩	14:30	講演Ⅱ 目の前の権利を護るために私達が 大事にしなければならない視点 講師：最上 太郎 (社会福祉法人菊愛会 理事長)	15:20	休憩	15:30	パネルディスカッション “一人一人の意思を紡いで彩のある風景を” 助言者：谷口 泰司 (関西福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 教授) 最上 太郎 (社会福祉法人菊愛会 理事長) パネリスト：地域支援の実践者 中村 洋人 (社会福祉法人あそびじゅく MARKO 管理者) 入所施設支援の実践者 長田 由佳 (社会福祉法人三井福祉会 敦島緑陽園 支援・研修リーダー)	16:30	終了

第6分科会

生産・就労支援部会、支援スタッフ部会

【分科会のテーマ】

多様で限りない風景を織り成し続けるために… ～現場のヘルスケアと、利用者を支え続けていくこの職種を守っていくこと～

【趣旨】 I 職場内におけるメンタルヘルスへの理解や重要性を知る II 今後の障害福祉の現場を織り成し続けるためにも、組織運営や働き方を意識する
分科会前半にはメンタルヘルスの概念や意義等の基本的な捉え方についての講演を行います。後半部分では、管理・監督に当たる方向けへの研修と現場働く、従事者向けの研修に分かれての分野別研修を行います。申し込みの際には、①管理・監督者研修(サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者含む)②従事者研修(生活支援員等)のコース選択の記載をお願いいたします。

13:30	開会(進行あいさつ、説明)	13:35	基調講演Ⅰ	14:20	休憩	14:30	①管理・監督者研修 ②従事者研修	16:00	各研修まとめ	16:30	閉会
13:30	開会 (進行あいさつ、説明)	13:35	基調講演「一人ひとりが生き生き働ける職場づくりを目指して」 渡邊 洋一郎 (日本CHRコンサルティング株式会社 代表取締役 精神科医、認定産業医)	14:20	休憩	14:30	①管理・監督者研修 「管理・監督者に必要な職場メンタルヘルスの見識～職員のメンタルヘルス不調への気づきと関係づくりのポイント～」 渡邊 洋一郎 (日本CHRコンサルティング株式会社 代表取締役 精神科医、認定産業医) ②従事者研修 「ストレス対処によるメンタルケアの実践」 三井 信幸 (北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野精神医学教室 北海道大学病院精神科神経科)	16:00	各研修まとめ (分野別研修講師からのまとめ)	16:30	閉会

※敬称省略

《参加お申込みご案内》

第59回全国知的障害者福祉関係職員研究大会は、富士急トラベル(株)が運営する本会議専用サイトにて参加申込みを受け付けます。右記URLにアクセスし、必要事項を入力しお申込みください。なお、本年度の本大会では「対面」と「動画配信」の2つの参加方法をご用意しております。

参加申込み受付サイト

https://www4.fujikyu-travel.co.jp/free2/25_15.html



【大会要綱】

会場 : ハイランドリゾートホテル&スパ
住所 : 〒403-0017 山梨県富士吉田市新西原5-6-1
対面開催日 : 令和5年11月16日(木)～11月17日(金)
動画視聴期間 : 令和6年 1月10日(水)～ 3月10日(日)
定員 : 先着800名
対面参加費用 : 会員 : 20,000円 会員外 : 30,000円
動画視聴費用 : 会員 : 5,000円 会員外 : 15,000円
申込受付期間 : 令和5年 8月8日(火)～~~9月8日(金)~~
10月6日(金)まで延長



※ お申込みの流れ・変更・取消等、ご参加条件につきましては、申込み受付サイトに記載がございますので、必ずお読みいただき、ご了承の上お申込みください。

【申し込みの流れ】

STEP 01

参加申込み受付
サイトにアクセス

STEP 02

申し込みフォーム
からご希望のもの
をクリック

STEP 03

申し込みフォーム
に従って情報を入力

STEP 04

入力内容を確認
し、参加登録

STEP 05

申込み内容の確認
メールが届きます

【対面での参加をご希望の方】

- ハイランドリゾートホテル&スパで大会に参加できます。
- お申込み時に宿泊施設や送迎の有無等が選択できます。
- 上記時点ではお申込みは確定しておりません。お申込みフォーム受付後、3営業日以内に【正式なご予約完了メール】をお送りします。※満室等の場合は、代替のご案内や満室のご回答をさせていただきます。
- 8月8日から順次お申込み確定後に、【お支払いのご案内】メールをお送りします。お支払い期限は10月26日までとなります。
- お支払い後、【最終行程表送付のメール】をお送りします。予約成立の確定書面となりまして、記載の行程・宿泊・送迎・注意事項等の内容をご確認いただけます。
- 11月16日～17日、ハイランドリゾートホテル&スパで大会にご参加いただけます。

【参加に関するお問い合わせ】

富士急トラベル株式会社 大月支店
TEL 0554-22-1135 / FAX 0554-23-1103
営業時間 平日9:00～18:00
休業日 土曜・日曜・祝日
MAIL fukushi2023@fujikyu-travel.co.jp

【動画配信の視聴をご希望の方】

- 各施設・事業所等インターネット環境が整っていれば、配信期間内(令和6年1月10日から)いつでも視聴できます。
- 申込者一人に対し一つのアクセス権を付与します。
- 資料はご自身でダウンロードいただけます。(冊子等の配布はいたしません。)
- お申込みフォーム受付後、3営業日以内に【正式なご予約完了メール】をお送りします。
- 8月8日から順次お申込み確定後に、【お支払いのご案内】メールをお送りします。お支払い期限は10月26日までとなります。
- 動画は1月10日(水)～3月10日(日)の間、いつでも視聴いただけます。

【大会内容に関するお問い合わせ】

山梨県知的障害者支援協会
TEL.0553-39-2714
FAX.0553-39-2713
E-mail.mitomifukusi@mitomi.or.jp
担当 : 田村